

福祉  
グループ



質問者（議員）  
ささき まみ  
佐々木 真海さん



質問者（補佐人）  
かとう みさき  
加藤 未沙希さん

問

なかよし公園のバリアフリー化を

答

改良しながら利便性向上を図る

問 高齢者が運動する機会を増やし、健康寿命の延長や介護予防につなげるため、高齢者が安心して体を動かせる公園が必要と考える。なかよし公園のバリアフリー化の計画はないか。

佐藤町長 公園は利用者の健康増進や憩いの場となる公共施設であり、段差の解消など利用者に配慮した形での整備が求められている。なかよし公園は、震災後に多機能型トイレへの建て替えや高低差のある通路を両側手すり付きのスロープに改修したほか、公園西側出入口の段差も解消し、公園施設の改善を行ってきた。今後も改良を加えながら施設の利便性の向上を図る。

その他の質問

◆介護施設の介護士の配置数を町はどう認識しているか。

◆介護士不足解消のため「介護士応援給付金」を設けては。



福祉グループの皆さん

町内を調査し、介護職員や役場の方々からお話を聞いて、福祉の在り方をいっそう考えるようになりました。

税務・人口減少  
グループ



質問者（議員）  
さとう しいな  
佐藤 想さん



質問者（補佐人）  
まえやま るい  
前山 瑠衣さん

問

返礼品で山田の魅力発信を

答

柔軟な発想で取り組む

問 ふるさと納税の返礼品に、体験活動のチケットを加え、山田の魅力をまるごと味わえるような企画を立ててはどうか。

佐藤町長 体験観光のチケットは、「養殖いかだ見学クルーズ」と「オランダ島上陸クルーズ」の2品目がある。既に「かき小屋お食事券」も返礼品として登録しており、現在これらを組み合わせ新たな返礼品を検討している。提案いただいた山田の魅力をまるごと味わえるような企画は、交流人口の拡大への効果も期待できることから、本町に足を運んでもらうことを意識した返礼品の充実に向け、引き続き柔軟な発想で取り組んでいく。

その他の質問

◆Uターンの若者を増やすための取り組みは。

◆山田町学生応援住宅急便を学生のほか、すべての20代に発送し町の良さを再認識する機会にしては。



税務・人口減少グループの皆さん

ふるさと納税を通して山田の魅力を発信し、知名度向上や観光客増加につなげ活気ある山田にしたいと思い質問しました。